

2022年3月修了 応用化学コース修士論文発表会

【発表時間】修士修了：発表15分－質疑9分－交代1分，進学予定者：発表15分－質疑14分－交代1分

*発表会は状況により、オンライン開催となる場合があります。参加を希望される場合は2日前までに連絡先までメールにてお問合せください。

*発表会はオンライン開催となりました。参加を希望される場合は2日前までに連絡先までメールにてお問合せください。

開催日：2022年2月17日(木)

A-1会場：西講義室棟2-W621講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
10:00 - 10:25	奥村 遼	稲田 宗隆	有機光レドックス触媒によるエステル類からのフルオロアルキルラジカルの発生と反応	ito.s.ao(at)m.titech.ac.jp
10:25 - 10:50	高橋 慶悟	稲田 宗隆	有機光レドックス-銅協働触媒系によるO-およびS-モノフルオロメチル化反応	
10:55 - 11:20	両角 尚樹	稲田 宗隆	酸化還元刺激応答型有機金属分子スイッチの開発と単分子電気伝導測定	
11:20 - 11:45	湯浅 菜奈	吉沢 道人	芳香環カプセルによるシス異性体の選択的内包と高安定化	
11:45 - 13:00	昼休み			
13:00 - 13:25	小野 篤輝	村橋 哲郎	置換[2,2]パラシクロファンを配位子とするサンドイッチ型パラジウム複核錯体の合成と性質	
13:25 - 13:50	折木 友裕	田中 健	ロジウム触媒を用いた嵩高いアルキンの位置および立体選択的環化反応による新規 π 共役系分子の合成	
13:55 - 14:20	赤間 ひかる	伊藤 繁和	素粒子ミュオンを用いたチオカルボニル化合物のラジカル反応解析	
14:20 - 14:45	池田 周平	村橋 哲郎	単座及び二座ホスフィン配位子を有する単核パラジウム錯体の生成	
14:45 - 15:05	休憩			
15:05 - 15:30	横瀬 大典	田中 健	ロジウム触媒を用いた[2+2+2]付加環化反応による軸不斉ステレンの不斉合成と反応機構解析	
15:30 - 15:55	大内 誠也	田中 健	遷移金属錯体を用いたアルキンの求電子の活性化を起点とするスピロ環構築反応の開発と可視光駆動型触媒の創製	
16:00 - 16:25	梅津 和将	稲木 信介	π 共役高分子膜の共反応型電気化学発光に関する研究とバイポーラ電極電位可視化への応用	
16:25 - 16:50	瀧川 菜月	稲木 信介	フッ化物イオン触媒による分子内縮環反応を利用したヘテロアセン類の構築と高分子反応への応用	

開催日：2022年2月17日(木)

A-2会場：西講義室棟2-W631講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
10:00 - 10:25	土肥 佐和子	佐藤 浩太郎	種々の糖鎖モノマーのクリック重合とその制御	ito.s.ao(at)m.titech.ac.jp
10:25 - 10:50	山下 開登	斎藤 礼子	ビニル基を複数有するシクロデキストリン誘導体の分子内精密重合に基づく新規包装材料の創製とその包接機能	
10:55 - 11:20	壺岐 優一	斎藤 礼子	ポリスチレンスルホン酸ナトリウムを表面グラフト重合したシリカカプセルの合成と電気伝導性制御への応用	
11:20 - 11:45	井上 裕貴	石曾根 隆	<i>N,N</i> -ジアルキルメタクリルアミド類のアニオン重合	
11:45 - 13:00	昼休み			
13:00 - 13:25	板谷 義人	石曾根 隆	分子内に1,3-ブタジエンと1,1-ジフェニルエチレン骨格を有するAB二官能性モノマーの自己交互重合	
13:25 - 13:50	Gao Zhiwen	富田 育義	Synthesis of Phosphole-containing π -Conjugated Polymer Brushes by Anionic Graft Copolymerization from Phosphoryl Anion-containing Polymers and Their Applications to Well-dispersed Polymer Blends	
13:55 - 14:20	Wei Yidan	富田 育義	Synthesis of Dual Stimuli-responsive Polymers by Living Coordination Copolymerization of Allene Derivatives	
14:20 - 14:45	海野 卓平	富田 育義	アレン類のリビング配位分散重合による機能的磁性高分子ミクロスフェアの構築と応用	
14:45 - 15:05	休憩			
15:05 - 15:30	大内 啓太	田中 浩士	大環状ホウ素化合物を二官能性リンカーとして利用する両末端非対称修飾ポリメチレンの合成研究	
15:30 - 15:55	安保 勇紀	田中 浩士	立体効果により反応性が制御された活性化エステルの開発と放射性フッ素標識への応用	
16:00 - 16:25	LIU ZIYUN	田中 浩士	ネオペンチル標識基を用いた放射性ハロゲン標識エビガロカテキングレート合成研究	

開催日:2022年2月17日(木)

B会場:南2号館-S221講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
9:00 - 9:25	佐藤 大知	大友 明	酸化物と窒化物との接合界面におけるNi-N結合形成の検討	kitamura.f.aa(at)m.titech.ac.jp
9:25 - 9:50	張 樹桐	大友 明	強磁性ダブルペロブスカイト型酸化物薄膜のアンチサイト欠陥制御による磁気特性の変調	
9:50 - 10:20	CAO ZIYANG	大友 明	Thin-film synthesis of group IV hydrides and nitrides and evaluation of their work functions	
10:20 - 10:45	内田 直理	大友 明	溶液処理によるp型透明導電性酸化物薄膜の透過性の向上	
10:45 - 10:55	休憩			
10:55 - 11:20	枝村 紅依	一杉 太郎	LiNi _{0.8} Co _{0.15} Al _{0.05} O ₂ エポキシ樹脂膜を用いた全固体Li電池の固体電解質-電極界面研究	
11:20 - 11:45	河口 祐飛	一杉 太郎	錯体水素化物NaBH ₄ の薄膜合成とその物性評価	
11:45 - 12:10	武田 祐希	一杉 太郎	硫化物系固体電解質-電極活性物質界面の研究: LiNbO ₃ 緩衝層導入による電池特性への影響	
12:10 - 12:35	増山 知輝	一杉 太郎	金属基板上におけるアナターゼ型NbドープTiO ₂ 薄膜の作製と接触抵抗評価	
12:35 - 13:30	昼休み			
13:30 - 13:55	田淵 真優	北村 房男	三極式セルを用いた全固体系における三元系正極の特性評価と電極設計	
13:55 - 14:25	石山 拓途	宍戸 厚	動的光照射による分子拡散を利用した高効率重合と分子配向誘起	
14:25 - 14:50	ZHANG YUHAO	宍戸 厚	湾曲高分子フィルムの表面ひずみ精密計測と分子配向挙動評価	
14:50 - 15:20	中村 紘菜	宍戸 厚	空間選択的光重合による液晶高分子周期構造の形成とメカニズム解析	
15:20 - 15:45	緒方 夏帆	久保 祥一	ZnOナノロッド配向液晶高分子フィルムの作製と異方熱伝導	
15:45 - 15:55	休憩			
15:55 - 16:20	秋山 星佳	下山 裕介	CO ₂ 分子と医薬成分の共結晶作製と形成機構の解明	
16:20 - 16:50	秋山 龍之介	下山 裕介	微小流路を利用したリボソームの連続形成プロセスに関する研究	
16:50 - 17:20	片岡 大志	下山 裕介	相分離型ゲルによる二酸化炭素の吸収・放散挙動の解析と機械学習を用いた相挙動予測	
17:20 - 17:45	柳原 玲	下山 裕介	超臨界二酸化炭素を用いた医薬成分脂質キャリアの形成プロセス	
17:45 - 18:10	Bao Qiuqi	下山 裕介	Polymer nanoparticles for cosmetic use produced by supercritical fluid emulsion extraction	

開催日:2022年2月17日(木)

C会場:南4号館-S421講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
9:00 - 9:25	杉田 侑生	大塚 英幸	カ学応答性骨格を有するシクロデキストリン誘導体の合成と特性解析	saoki(at)chemeng.titech.ac.jp
9:25 - 9:50	塚本 雄生	大塚 英幸	ポリベンゾオキサジンの精密改質を指向した新規高分子反応系の開発	
9:50 - 10:20	山本 拓実	大塚 英幸	固体高分子中で発生するメカノラジカルを検出可能な蛍光性分子プローブの開発	
10:20 - 10:30	休憩			
10:30 - 10:55	竹内 隆志	横井 俊之	AEI型ゼオライトの粒子形態制御手法の開発	
10:55 - 11:25	澤田 真人	横井 俊之	CON型ゼオライト触媒の結晶化過程における界面活性剤の共存効果	
11:25 - 11:55	中村 研吾	横井 俊之	金属含有ゼオライト触媒の開発とメタン転換反応への応用	
11:55 - 12:25	CAI YIBING	横井 俊之	Preparation of metal nanoparticle catalyst dispersed on 3D mesoporous carbon	
12:25 - 13:30	昼休み			
13:30 - 13:55	坂垣 絢美	福島 孝典	特異な自己集合化能を有するトリブチセン部位を側鎖に導入した高分子の合成と物性	
13:55 - 14:25	嘉藤 幹也	福島 孝典	剛直なトリブチセン多座配位子を用いた新規金属酸化物クラスターの創製	
14:25 - 14:55	塚田 哲義	福島 孝典	空軌道エンジニアリングへ向けた高密度ホウ素含有π電子系分子の創製	
14:55 - 15:05	休憩			
15:05 - 15:35	福光 真人	福島 孝典	三脚型トリブチセンを超分子足場として用いたπ電子系分子・高分子の二次元集積化と電子物性	
15:35 - 16:00	村木 亮介	福島 孝典	ヤヌス型プロベラ構造に基づく多用途分子ビルディングブロックの創製と熱制御材料への展開	
16:00 - 16:30	村田 幸優	福島 孝典	ホウ素とπ電子系の近接相互作用に基づく分子骨格形成および変換反応	
16:30 - 16:55	山本 詩恩	福島 孝典	二次元集合化能を有する電子受容性プロベラ分子の創製と電子物性	
16:55 - 17:05	休憩			
17:05 - 17:30	田淵 敦子	安藤 慎治	励起状態分子内プロトン移動能を有するイミド化合物及び末端封止ポリイミドの光学特性制御	
17:30 - 18:00	土井 真里奈	安藤 慎治	ナフタレン含有ポリイミド薄膜およびイミド化合物の光学特性と紫外光誘起遅延発光現象の解析	

開催日:2022年2月17日(木)

D会場:南4号館-S422講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
10:00 - 10:25	青木 里紗	今岡 享稔	環状白金錯体の金属イオン包接と合金サブナノ粒子精密合成への展開	taniguchi.iaa(at)m.titech.ac.jp
10:25 - 10:50	安徳 七海	今岡 享稔	固相合成メタロペプチドを前駆体とした金属サブナノ粒子の合成	
10:50 - 11:20	飯塚 忠寿	今岡 享稔	金属・合金粒子のサブナノ化に伴う触媒特性変化に関する研究	
11:20 - 11:45	稲津 美紀	今岡 享稔	電子顕微鏡を用いたヘテロ金属結合の直接観察	
11:45 - 13:00	昼休み			
13:00 - 13:25	高橋 敏	山元 公寿	合金ナノ粒子の動的原子構造のSTEM観察	
13:25 - 13:50	YANG Wenhao	山元 公寿	Characterization of Cu sub-nanoparticles using Au-Ag core-shell nanoparticle enhanced Raman spectroscopy (銅サブナノ粒子の高感度高温ラマン分光分析法による物性評価)	
13:50 - 14:15	入内嶋 貴洋	山元 公寿	銅-貴金属合金サブナノ粒子の触媒機能	
14:15 - 14:40	片倉 聖大	山元 公寿	ポロフェン類縁体による二次元デバイス創製	
14:40 - 15:05	高橋 篤輝	山元 公寿	ピスマスサブナノ粒子の精密合成と磁気機能の解明	
15:05 - 15:30	吉田 希生	山元 公寿	貴金属-貧金属合金サブナノ粒子の精密合成および機能開拓	
15:30 - 15:40	休憩			
15:40 - 16:05	横山 悠太	谷口 泉	珪酸マンガンリチウムと炭素の複合体正極の合成とそのリチウム二次電池特性	
16:05 - 16:30	安藤 元晴	谷口 泉	マイクロ波加熱水熱合成法による二硫化コバルトの合成とエネルギーデバイスへのその応用	

開催日:2022年2月17日(木)

E会場:南2号館-S222講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
9:00 - 9:24	三塩 竜平	吉川 史郎	ギ酸から水素を生成するための攪拌操作に関する研究	yamada.k.ag(at)m.titech.ac.jp
9:25 - 9:49	石川 航太郎	吉川 史郎	第三相を用いた相間移動触媒反応における物質移動に関する研究	
9:50 - 10:14	金津 将太	吉川 史郎	均一系触媒を用いたギ酸生成プロセスにおける気液接触操作法の検討	
10:15 - 10:39	中田 広海流	吉川 史郎	ポリマー添加流体の粘弾性と流通系テイラー渦型反応装置の混合特性に関する研究	
10:40 - 10:49	休憩			
10:50 - 11:14	杉本 颯馬	豊田 栄	大気中微量水素の安定同位体比測定法開発	
11:15 - 11:39	川口 大樹	豊田 栄	日本近海における溶存N ₂ O分布およびその生成過程とpH依存性	
11:40 - 12:04	谷中 駿介	豊田 栄	「雨のにおい」の起源と生成過程の解明	
12:05 - 12:59	昼休み			
13:00 - 13:24	小島 菜々子	田巻 孝敬	膜透過型イムノセンサにおける高性能化に向けたシステム設計	
13:25 - 13:49	栗原 雄大	山口 猛央	水処理膜表面設計基盤の構築に向けたドーバミン浸漬による精密修飾表面のアンチファウリング特性評価	
13:50 - 14:14	松山 尚樹	山口 猛央	CO ₂ 電気化学的還元によるエチレン生成へ向けたCu触媒・電極の構造制御	
14:15 - 14:39	山崎 諒太	山口 猛央	アントラセン二量体-ポリエチレンイミン複合体による酵素型バイオ燃料電池の高電流密度化へ向けた表面設計	
14:40 - 15:09	中瀬 雄登	山口 猛央	アルカリ水電解用金属リソ酸化合物触媒の探索と重要因子の解明	
15:10 - 15:24	休憩			
15:25 - 15:49	荻原 祥太	大川原 真一	蛍光型太陽光集光器を利用した曲管型光触媒反応器の構造設計と評価	
15:50 - 16:14	松田 陽介	大川原 真一	多孔体三次元構造の特徴を複合化する条件付き敵対的生成ネットワークと多目的ベイズ最適化による新規多孔体材料の探索	
16:15 - 16:24	休憩			
16:25 - 16:49	和田 真	森 伸介	選択的振動励起分子の凝縮過程に関する分子動力学シミュレーションとトリチウム水分離への応用検討	
16:50 - 17:14	齊藤 海輝	森 伸介	圧カスイングプラズマを用いた二酸化炭素と水からの直接有機物合成	
17:15 - 17:39	西村 理佐	森 伸介	固体酸化物型電気分解セルと浴面放電を用いた相乗的酸化炭素分解	
17:40 - 18:04	西田 心	森 伸介	ディーゼルエンジンをを用いた鉄・炭素複合粒子の合成と水質浄化プロセスへの応用	

2022年3月修了 応用化学コース修士論文発表会

【発表時間】修士修了：発表15分－質疑9分－交代1分，進学予定者：発表15分－質疑14分－交代1分

*発表会は状況により、オンライン開催となる場合があります。参加を希望される場合は2日前までに連絡先までメールにてお問合せください。

*発表会はオンライン開催となりました。参加を希望される場合は2日前までに連絡先までメールにてお問合せください。

開催日：2022年2月18日（金）

A会場：本館H101講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
10:00 - 10:30	森田 楓人	田中 健	ロジウム触媒を用いたトリインの分子内[2+2+2]および[2+1+2+1]付加環化反応によるπ拡張ヘリセンの合成	ito.s.ao(at)m.titech.ac.jp
10:30 - 11:00	井上 伊織	村橋 哲郎	サンドイッチ型構造内での異種金属 d^8-d^{10} Rh^I-M^0 (M = Pd, Pt)カップリング	
11:00 - 11:30	坂井 里誌	佐藤 浩太郎	種々スベーターを有するABモノマーのクリックリビング重合	
11:30 - 13:00	昼休み			
13:00 - 13:30	今井 智大	富田 育義	アラインへの付加反応に基づく嵩高いリアールスルホニウム塩の分子設計と高口バスターイオン交換高分子材料への応用	
13:30 - 14:00	谷崎 志帆	佐藤 浩太郎	カフェ酸由来ビニルカテコールの精密重合による新規機能性バイオベースポリマーの開発	
14:00 - 14:30	栗芝 裕享	石曽根 隆	2-イソプロペニルチオフェン類のアニオン重合	

開催日：2022年2月18日（金）

B会場：南2号館-S221講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
9:00 - 9:25	酒井 達矢	古屋 秀峰	全原子分子動力学シミュレーションによるマクロサイクル触媒のシャトリングの検討	kitamura.f.aa(at)m.titech.ac.jp
9:25 - 9:50	鈴木 悠暉	古屋 秀峰	二次元相関ラマン解析を用いたポリアスバルテートの主鎖構造転移における側鎖構造効果の解明	
9:50 - 10:20	桜井 勇太	芹澤 武	相互作用性分子を用いる結晶性セルロース集合体の構造制御	
10:20 - 10:30	休憩			
10:30 - 11:00	杉浦 開	芹澤 武	セルロース系ブロック共重合体の酵素合成とそれを利用したバイオセンシング	
11:00 - 11:25	寺澤 開	芹澤 武	光機能性基を有する繊維状ウイルスフィルムの熱伝導制御と高熱伝導化	
11:25 - 11:50	茂呂 健太	芹澤 武	医療応用を指向した生体/合成高分子複合体の構築と特性解析	
11:50 - 12:15	山口 彩英子	芹澤 武	末端修飾セルロースオリゴマー集合体のバイオ機能評価	
12:15 - 13:15	昼休み			
13:15 - 13:55	袖井 俊次郎	原 正彦	Abiotic synthesis of metal-sulfur clusters and their catalytic property on redox reactions (金属硫黄クラスターの無生物的合成と酸化還元反応に対する触媒機能)	
13:55 - 14:20	内田 大地	原 正彦	鉱物表面における乾湿サイクルを用いたヘテロジペプチドの合成	
14:20 - 14:45	片山 海渡	原 正彦	原子間力顕微鏡によるアミノ酸と黄鉄鉱表面欠陥の相互作用解析	
14:45 - 15:10	平原 拓真	原 正彦	DNAオリガミを用いた自己組織化単分子膜に関する研究	
15:10 - 15:20	休憩			
15:20 - 15:45	小林 亘	中嶋 健	ナノ触診原子間力顕微鏡を用いたフィラー充填ゴムのナノ物性に関する研究	
15:45 - 16:10	田尻 廉	中嶋 健	ナノ触診原子間力顕微鏡を用いた異種ポリマーにおける界面相互拡散の研究	
16:10 - 16:35	宮田 裕斗	中嶋 健	ナノ触診原子間力顕微鏡を用いたシリカ充填SBR系及びTPU系素材の物性研究	
16:35 - 17:00	茂木 楓	中嶋 健	ナノ触診原子間力顕微鏡を用いたPP/EPDM系動的架橋熱可塑性エラストマーのナノ相構造形成メカニズムに関する研究	

開催日:2022年2月18日(金)

C会場:南4号館-S421講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
9:00 - 9:25	鈴木 智裕	野村 淳子	オペランド赤外線分光による電極水素化反応の観測	saoki(at)chemeng.titech.ac.jp
9:25 - 9:50	宮下 昂大	野村 淳子	赤外分光法を用いたシリカ担持ヘテロポリ酸の酸性質評価	
9:50 - 10:15	TONG Duo	野村 淳子	Control of basicity of CeO ₂ and La ₂ O ₃ by dispersing on mesoporous silica.	
10:15 - 10:25	休憩			
10:25 - 10:50	杉山 傑	桑田 繁樹	11族金属錯体を用いる触媒的環化カルボキシル化反応の制御	
10:50 - 11:15	高橋 尚吾	桑田 繁樹	アキシャル位に置換活性な配位子をもつ多プロトン応答型ピンサー型錯体の合成と反応性	
11:15 - 11:25	休憩			
11:25 - 11:50	伊東 捺輝	久保内 昌敏	硝酸分解を用いたエポキシ樹脂プリプレグ材に対するリサイクルプロセスの検討	
11:50 - 12:15	江川 公葵	久保内 昌敏	スモールパンチ試験の破壊形態に基づく軟質樹脂の余寿命推定	
12:15 - 12:40	杉山 未来	久保内 昌敏	強化繊維の改質と硬化プロセスの改善による高強度な植物由来複合材料の創製	
12:40 - 13:35	昼休み			
13:35 - 14:00	辻 晴彦	青木 才子	指先の摩擦特性と触覚に与える皮膚の水和状態の影響	
14:00 - 14:25	中島 輝	青木 才子	MoDTC の摩擦摩耗低減性能に及ぼす表面粗さ形状の影響	
14:25 - 14:50	望月 宏亮	青木 才子	エンジン油の劣化に伴うMoDTC とZnDTP の変質に起因する摩擦摩耗特性の変化	
14:50 - 15:00	休憩			
15:00 - 15:25	河原 克紀	戸木田 雅利	主鎖型高分子スメクチック液晶の一軸延伸による構造変化と応力応答	
15:25 - 15:50	小黒 聖明	戸木田 雅利	液晶ブロック共重合体ラメラ状マイクロ相分離構造の一軸延伸による変形と応力応答	
15:50 - 16:15	齋藤 威	戸木田 雅利	ビフェニルベンゾエートをメソゲンとする側鎖型高分子液晶の構造と熱拡散率	
16:15 - 16:40	吉武 彩乃	戸木田 雅利	種々の側鎖を有するポリ置換メチレンの構造と物性	

開催日:2022年2月18日(金)

D会場:南4号館-S422講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
10:00 - 10:25	佐藤 史沙子	富田 育義	固体塩基ハイドロタルサイトを用いたキノリン誘導体のワンポット合成	taniguchi.iaa(at)m.titech.ac.jp
10:25 - 10:50	中村 圭佑	富田 育義	シリカ固定化環状カーボネート触媒によるカルボニル化合物のヒドロシリル化反応	
10:50 - 11:15	美崎 慧	富田 育義	固体酸-Pd複合触媒系を用いた求核剤とアルカンの脱水素カップリング反応	
11:15 - 11:40	水野 彩香	富田 育義	Ru-Sn触媒によるメタン脱水素カップリングと触媒の構造解析	
11:40 - 12:05	KONG YUANYUAN	富田 育義	Mesoporous Silica-Supported Metal Complexes with Organic Groups for Catalytic Reactions in Water	
12:05 - 13:00	昼休み			
13:00 - 13:25	飯島 汐里	山中 一郎	炭素透過膜を用いた反応場分離型触媒によるメタン転換反応に関する研究	
13:25 - 13:50	小島 佑太	山中 一郎	SPE電解によるプロピレンのエポキシ化における白金酸化物アノード触媒作用の高効率化に関する研究	
13:50 - 14:15	中内 篤	山中 一郎	CO ₂ 気相電解還元活性な熱活性化コバルト-ポリ-4-ビニルピリジン触媒の合成条件の適切化と作用機構に関する研究	
14:15 - 14:40	米谷 史音	山中 一郎	酸素と水の共電解による純過酸化水素水合成におけるCo-N ₂ -C _x カソード反応場の適切化	
14:40 - 15:05	DUAN SHENGJIAO	山中 一郎	Studies of Activation of Ni-P/SiO ₂ Catalysts and Reaction Mechanism for Direct Dehydrogenative Conversion of Methane to Higher Hydrocarbons	
15:05 - 15:15	休憩			
15:15 - 15:40	甲斐 雅隆	高尾 俊郎	炭化水素配位子を有する三核ルテニウム錯体とアンモニアとの反応による C-N 結合の形成	
15:40 - 16:05	藤平 大輝	高尾 俊郎	ジアジン、トリアジン配位子を有する三核ルテニウム錯体の性質および反応性	
16:05 - 16:30	松澤 慎司	高尾 俊郎	ルテニウムを含む二核および三核異種金属錯体の合成と反応	

開催日:2022年2月18日(金)

E会場:南2号館-S222講義室

時間	発表者	指導教員	論文題目	連絡先
9:00 - 9:24	田中 健登	瀧野 哲郎	バイオエタノール精製プロセスの省エネルギー化を目指したプロセス強化設計手法の開発	yamada.k.ag(at)m.titech.ac.jp
9:25 - 9:49	NUR INDAH SETYORINI PUTRI	瀧野 哲郎	Integration of Process Design and Control Design for Complex Unit Operation	
9:50 - 10:14	森 拓哉	瀧野 哲郎	水酸化アンモニウム腐食の腐食環境モニタリング手法の開発	
10:15 - 10:39	八木 拓光	瀧野 哲郎	連続プロセスにおける操作手順のモジュール化による非定常HAZOP手法の提案	
10:40 - 10:49	休憩			
10:50 - 11:14	石川 晃一郎	関口 秀俊	サイクロン型プラズマ反応器の開発	
11:15 - 11:39	坂口 貴紀	関口 秀俊	大気圧マイクロ波プラズマを利用したメタン分解による選択的アセチレン合成	
11:40 - 12:04	貝沼 祐希	松本 秀行	相間移動触媒反応プロセス強化のための振動流操作の適用方法	
12:05 - 12:59	昼休み			
13:00 - 13:24	稲垣 理紗	大河内 美奈	アレルギー症状の層別化診断を目指した脱顆粒反応検出に基づくIgEエピトープ解析	
13:25 - 13:49	薄場 圭	大河内 美奈	がん細胞遊走阻害評価に向けたEWI-2由来テトラスパニンCD81結合性ペプチドの探索	
13:50 - 14:14	梅井 美和子	大河内 美奈	破骨細胞のプロトン分泌を可視化する単層MoS ₂ を用いた <i>in vitro</i> イメージング技術の開発	
14:15 - 14:39	鈴木 優果子	大河内 美奈	ペプチド修飾基板における血管内皮細胞の遊走痕評価	
14:40 - 15:04	矢内 滋之	大河内 美奈	ペプチド修飾グラフェン電界効果トランジスタによる超高感度リモネン検出デバイスの開発	
15:05 - 15:19	休憩			
15:20 - 15:44	佐藤 浩生	多湖 輝興	シリケートを前駆体としたNi金属微粒子内包ゼオライト触媒の開発とメタン改質反応への応用	
15:45 - 16:09	斎藤 文哉	多湖 輝興	Bi-Mo酸化物担持Co-Fe-Mo系複合酸化物触媒の構造制御によるアリル酸化反応の高効率化	
16:10 - 16:34	佐野 公一郎	多湖 輝興	イオン交換樹脂を前駆体とした炭素担持金属触媒の開発と有機ハイドライドからの脱水素活性評価	
16:35 - 16:59	中谷 理佳子	多湖 輝興	貴金属微粒子内包ゼオライト触媒によるナフサ低温接触分解	
17:00 - 17:09	休憩			
17:10 - 17:34	Li Xiang	山田 桂太	安定同位体分析を用いた大気中アセトンの発生源解析法の確立	
17:35 - 17:59	秋田 知輝	山田 桂太	安定同位体分析による天然と合成カフェインの判別方法の確立	
18:00 - 18:24	中原 芹	山田 桂太	飲料中エタノールの天然安定炭素・水素同位体組成の支配要因解明	